

大野ジョー報シート！

イベント	わたしたちの文化財	分類No. 歴-0016つ	動画
------	-----------	---------------	----

期間 開催日 タイトル	場所 大野城市筒井2丁目
-------------------	-----------------

筒井の井戸

キャッチフレーズ

大野城市民を助けた井戸

リード①

貝原益軒著の『筑前国続風土記』に「雑餉隈より南に近き村也。村中に筒井とて清水あり。木の筒を以て井韓とす。此故に村の名をも筒井と云也。其水極めて清冽にして、大旱といへとも涸す。常に筒の上に湧上る。只冬至の夜許水出すと云。」と記されている筒井の由来にもなった井戸。



リード②

『筑前国続風土記』には木の筒の井戸枠と書かれているが、現在の井戸枠は花崗岩をくり抜いたもので、高さ約80cmの枠が2段に積んである。これらの井戸枠の作られた年代は不詳。同じ種類の井戸は全国で数カ所発見されているが、この筒井の井戸は形、大きさ、美しさの点で、もっとも優れたものといわれている。昭和50年代前半頃までは清水が勢いよく湧き出でていて、近所の共同井戸として利用されていた。炊事や洗濯の時間帯は賑わい、近くには共同風呂もあり村人たちは一日の疲れを癒していた。村人の憩いの場であったこの井戸も50年代後半頃から水量も少なくなり、今では井戸枠の縁から30cmほど下までしか水がたまらなくなり、現在使用はされていないが県指定有形民俗文化財としてその形を残している。

問合せ	http://www.city.onojo.fukuoka.jp/s077/030/010/030/020/2090 大野城市 教育委員会ふるさと文化財課 啓発・整備担当 電話：092-558-2206 ファクス：092-558-2207	更新日	平成30年4月
-----	--	-----	---------

